



足立区のお知らせ

編集/企画部広報課
足立区千住一丁目4-18
☎(882)1111
第二庁舎 ☎(889)6161



国際障害者年特集

区の56年度主要障害者関連事業

事業名	担当課
声のお知らせ・手話のビデオ広報	広報課
母子保健対策 乳幼児健康診査 身体障害児療育指導他 精神衛生対策 精神障害者社会復帰事業 精神衛生相談	保健所
障害児保育 心障学級(小・中学校) 図書館・障害者用テープ	保育課 学務課 中央図書館
身障・精薄者福祉措置 更生医療、補装具の給付 更生援護施設等への入所措置 重度心身障害者(児)の日常生活用具等給付 自動車改造費助成(身)	福祉事務所
心身障害者福祉対策 扶養年金 医療助成 福祉手当等の支給 レクリエーション事業 福祉電話 福祉タクシー(身) 自動車運転教習費用補助(身) 緊急あすけあい 自動車燃料費助成 交通災害見舞金の支給 巡回入浴(重度) 就労奨励事業(障害者の店) 難病福祉手当 障害年金、障害福祉年金 心身障害福祉センター 心通所訓練他 福祉作業所、作業施設(ひまわり作業所)	福祉課 年金センター 福祉作業所 生活実習所
心身障害者(児)体育祭 国際障害者ポスターの募集、作成(予定) 心身障害者福祉展など(予定)	福祉課

ともに生きられる社会をめざして

今年、国連の提唱する国際障害者年です。障害をもつ人も、もたない人もともに、生きられる社会をつくること、これが障害者年の目標です。足立区では、国際障害者年のテーマである「完全参加と平等」の実現のため、心身障害者施策の充実に取り組んでいます。国際障害者年に関するお問い合わせは、区役所障害福祉計画担当へ。



心身障害福祉センター主催の「うんどう会」

完全参加と平等



今年も暑い夏がやってきました。区民の皆さまも元気で過ごしてください。

さて、先日NHKテレビで、目の不自由な方が、つまづいて困っていた歩道の車止めに、区の方で防護柵を設置したことが放映されましたがご覧になりましたか。

これは、区民の要望に、区が早速改修工事をしたため、行政のスピードな対応をテレビで広く紹介してほしい」と区民の方がテレビ局へお話し下さったためでした。

区長 吉性直

私は、つね日ごろ、区民の立場にたって仕事をしようとして、職員に指示していることが、実を結んできたと、気分もさわやかな一日でした。

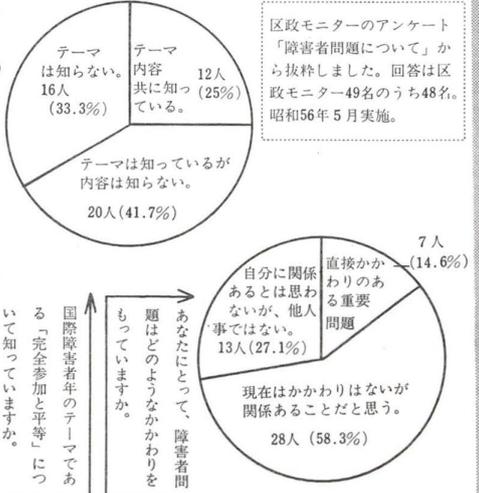
国際障害者年につきましても、関連事業を効果的にすすめるために推進本部を設置し、現在協議を重ねながら、準備をしています。障害を持った方々が、安全で、気軽に社会参加できるまちづくりは、私の願いでもあります。区民の方々のご理解と協力をお願いいたします。

国連の資料によると、人口の十人に一人は、事故、病気、戦傷等により何らかの障害をもっているといわれています。

障害者の問題は、決して他人事ではありません。今は健康でも、いつ病気や事故などにより、障害をもつことになるかもしれません。

社会の壁
障害をもつ人びとは、一人の人間、市民として、家庭や社会で、あたり前に生きていくと願っています。健康な人が職業を持って働き、スポーツやレクリエーションをして、できればそうしたいと望んでいます。しかし、現実の社会には、障害をもつ人びとが労働し、生活を営み、社会に参加して

区政モニターにききました



障害者の方々の声

◎私は十年前、交通事故で下半身不随になりましたが、訓練の結果、現在は仕事もし、車椅子で外出もできます。何かスポーツをしたいというのが、今の私の希望です。(男)

◎私は脳卒中の後遺症で、右半身が麻痺しています。国際障害者年や障害者年の意味が徹底してないね。平等完全参加といったって、実効あるものでない、作文みたいで絵空事に思えてね。(男)

◎私は視覚障害者です。目が見えないけれども、料理もしますし、手芸もやります。視覚障害者のための編物講習会や生花講習会も聞かれていますよ。(女)

◎私は左半身が麻痺しています。竹の塚センターに訓練に通っています。区には、障害者が安心して歩ける歩道、道路の改善などをお願いします。(男)

表2 主な講座・行事

内容	実施時期	講師
手話講座	7月1日から9月11日迄	沖本美代子先生
朗読講座	9月4日～11月6日の毎週金曜日(全10回)	櫻村 浩子先生
福祉講座	10月	頃 未 定
運動会	10月3日	
弥生祭	3月7日	

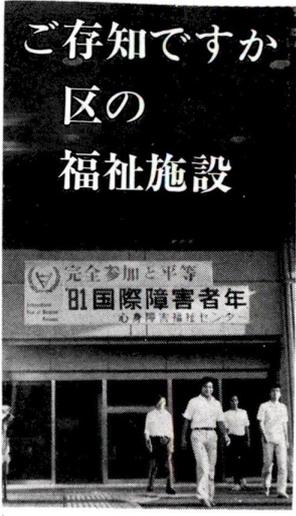
表1.相談日程

曜日	相談内容
月	幼児の言葉や発達の相談 小児科相談
火	精神・神経科相談
水	内科相談
金	整形外科相談

心身障害者福祉センター
心身障害福祉センターも開設して三年目を迎えました。現在、区内全域から大勢の障害者(児)が、社会復帰や障害の克服をめざし、身体機能訓練や作業訓練、生活訓練等に通っています。主な事業は、次のとおりです。

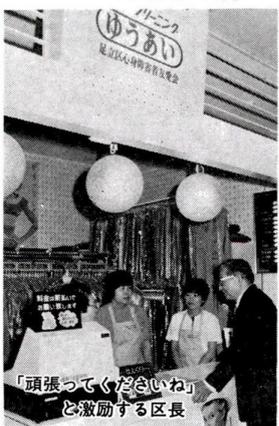
障害者専門相談
在宅の心身障害者(児)を対象に、医師や専門職員による相談を行っています。相談を希望される方は、電話予約をしてください。相談日・内容は表のとおり。

不用車椅子の回収・貸出
家庭で不用となった車椅子を提供



完全参加と平等
国際障害者年
心身障害福祉センター

どうぞよろしく
障害者の店



「頑張ってくださいね」と激励する区長

足立区心身障害者友愛会では、去る四月、ニチイ西新井ショッピングプラザ内に、「マミークリーニング ゆうあい」を開店しました。この店は、障害者の社会参加と自立を旨とすると同時に、区民の皆さんに認識を深めていただくというものです。この他に、花畑区民センターと心身障害福祉センターにも障害者の店があり、菓子、飲料等の販売に障害者が従事しています。

梅島生活実習所

梅島生活実習所は、重度心身障害者を対象に、毎日の生活の充実と社会的自立を助長することを目的としてつくられた通所施設です。実習所を利用できる方は、十五歳以上の障害の程度が重い方で、精神薄弱者、身体障害者手帳を交付されている方、または重複障害の方です。現在、三十二名の方が通所して、生活訓練や作業訓練を受けています。通所者のためにリフト付送迎バスを運行しています。

所在地 梅島三三三一一九
電話 八四九一一三七九

綾瀬福祉作業所

十五歳以上の心身障害者が、毎日通所して作業を行い、仕事や生活の指導を受けながら、自立をめざしている作業施設です。企業への就職と、手作業でできる仕事の受注開拓に力を入れており、企業および関係者の方々のご理解とご協力のもとに、心身障害者がよりよい社会生活を送れるよう努めています。定員は六十名。

所在地 東綾瀬一六六一二
電話 六〇六一八六

ひまわり作業所

日の出町ひまわり作業所
心身障害者の自立助長のため、本年一月に開所した心身障害者作業施設です。区が建物と管理し、民間の心身障害者団体(足立区手をつなぐ親の会連合会)が、自主的に使用運営し、十五歳以上の心身障害者に作業や生活の指導を行っています。定員二十名。

問合せ先 日の出町ひまわり作業所
(日の出町 九一二) 八七〇二二一九

心の病

最近の精神医療は、入院中心主義から、地域医療活動の一環に組み込まれるという考え方に変わってきています。これは、地域の人々や医師、保健婦が力を合わせて、健康な精神に立ち返らせようとする活動です。症状が落ち着き、社会生活が可能な人は、退院して服薬しながら働き、学ばせようという考えが好転させられるという結果もでてきました。精神科には、精神分裂病、そう

あなたもボランティア活動に参加しませんか

このちょっとした思いやりや、善意を組織化したものがボランティア活動といえます。何か特別なことをするのはなく、あなたの持っている技術や時間を提供していただくだけでいいのです。心身障害者(児)に対してできるボランティア活動は、道徳を渡らうとして、あなたは思わず「あぶない」とかけ寄り、手をもって誘

精神衛生相談の日程

場所	日	時
足立保健所	毎週月曜日	午後
中央保健所	毎月第三火曜日	午後
保健相談所	毎月第一水曜日	午後
千住保健所	毎月第二木曜日	午前
保健相談所	毎月第一木曜日	午後

生活相談教室

精神障害者の方に対し、グループによるレクリエーションや話し合いを通じて、社会参加への意欲を高めるための援助をしています。対象 社会復帰への意欲のある区民(原則として通院している人で、毎回参加できる方)

定員 二十名
期間 原則として六カ月以内

国際障害者年記念ポスターコンクール

「連帯して築く心のふれあいの豊かなまちと社会」の実現をめざすため、障害者理解と国際障害者年啓蒙を目的とするポスターを募集します。

内容 今年が国際障害者年であること、障害者への理解、助けあいを表すもの
応募資格 ▽区立小・中学校児童生徒 ▽区内在住児童生徒(一人一点に限ります)
作品の大きさ B4版(二五・七cm×三六・四cm)以上、色彩自由
賞 最優秀作:入選作:佳作には賞状・賞品、応募者全員に参加賞
応募期限 九月五日
応募 問合せ先 障害福祉計画担当

貸出します

広報映画手話入りビデオ
区では、毎年広報映画を製作していますが、このたび、一般区民の方にももちろん、耳の不自由な方も、この映画を見ていただくため、手話同時通訳入りのビデオテープを製作しました。どうぞご利用ください。なお、ビデオテープは、ソニー方式とナショナル方式をそれぞれ用意してあります。ビデオ化した広報映画 防災編、生活施設編、旧日光街道をたずねて

障害児の国際児童画展

国際障害者年を記念して、日本をはじめとして世界二十八カ国の心身に障害のある児童が描いた絵を展示します。

期間 八月十八日(火)～二十三日
場所 日本橋三越本店七階催事場
問合せ先 日本チャリティ協会
電話 三三三一一〇八〇三

精神衛生相談の日程

場所	日	時
足立保健所	毎週月曜日	午後
中央保健所	毎月第三火曜日	午後
保健相談所	毎月第一水曜日	午後
千住保健所	毎月第二木曜日	午前
保健相談所	毎月第一木曜日	午後

生活相談教室

精神障害者の方に対し、グループによるレクリエーションや話し合いを通じて、社会参加への意欲を高めるための援助をしています。対象 社会復帰への意欲のある区民(原則として通院している人で、毎回参加できる方)

定員 二十名
期間 原則として六カ月以内

精神衛生相談の日程

場所	日	時
足立保健所	毎週月曜日	午後
中央保健所	毎月第三火曜日	午後
保健相談所	毎月第一水曜日	午後
千住保健所	毎月第二木曜日	午前
保健相談所	毎月第一木曜日	午後

生活相談教室

精神障害者の方に対し、グループによるレクリエーションや話し合いを通じて、社会参加への意欲を高めるための援助をしています。対象 社会復帰への意欲のある区民(原則として通院している人で、毎回参加できる方)

定員 二十名
期間 原則として六カ月以内

精神衛生相談の日程

場所	日	時
足立保健所	毎週月曜日	午後
中央保健所	毎月第三火曜日	午後
保健相談所	毎月第一水曜日	午後
千住保健所	毎月第二木曜日	午前
保健相談所	毎月第一木曜日	午後

生活相談教室

精神障害者の方に対し、グループによるレクリエーションや話し合いを通じて、社会参加への意欲を高めるための援助をしています。対象 社会復帰への意欲のある区民(原則として通院している人で、毎回参加できる方)

定員 二十名
期間 原則として六カ月以内

精神衛生相談の日程

場所	日	時
足立保健所	毎週月曜日	午後
中央保健所	毎月第三火曜日	午後
保健相談所	毎月第一水曜日	午後
千住保健所	毎月第二木曜日	午前
保健相談所	毎月第一木曜日	午後

生活相談教室

精神障害者の方に対し、グループによるレクリエーションや話し合いを通じて、社会参加への意欲を高めるための援助をしています。対象 社会復帰への意欲のある区民(原則として通院している人で、毎回参加できる方)

定員 二十名
期間 原則として六カ月以内

精神衛生相談の日程

場所	日	時
足立保健所	毎週月曜日	午後
中央保健所	毎月第三火曜日	午後
保健相談所	毎月第一水曜日	午後
千住保健所	毎月第二木曜日	午前
保健相談所	毎月第一木曜日	午後

生活相談教室

精神障害者の方に対し、グループによるレクリエーションや話し合いを通じて、社会参加への意欲を高めるための援助をしています。対象 社会復帰への意欲のある区民(原則として通院している人で、毎回参加できる方)

定員 二十名
期間 原則として六カ月以内